

令和5年度熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会「第3回常任委員会」議事要旨

会 場 県民総合運動公園陸上競技場内2階会議室
方 法 来場とオンラインのハイブリッド開催
日 時 令和6年1月29日（月）午後6時～午後7時30分
出席者 福永賀友、川口和子、三角陽司、山下泰司（来場4人）山中清志（オンライン1人）
太田黒、野島（事務局2人）

1 開会

2 挨拶 山中副会長

3 議長選出 福永理事長

4 報告

（1）SCS研修会について（資料P1～2）

- ・事務局から、12月16日（土）に開催した研修会について報告。
- ・山中副会長は、大変学びの多い研修会であり、満足度の高いものだったと報告。

5 議事

（1）令和6・7年度役員改選について（資料P3）

- ・事務局から定数の削減について提案。

—協議の結果—

- ・理事定数及び会議回数の削減は負担軽減につながるため、賛成。

（2）令和6年度以降の事務局体制及び業務分担について（資料P4）

- ・事務局業務及び理事の役割について説明及び提案。

—意見—

- ・山中副会長：理事の役割を具体的に提示した方がいい。
- ・福永理事長：次期理事選出について、これまではブロック内で輪番で理事をお願いしていたが、理事として前向きに取り組んでいただける方をお願いするようブロックで話し合いたい。
- ・三角理事：案でいいので、会議の時期や協議事項が明示してあると、理事は取りまとめしやすい。
- ・川口理事：中央ブロックでは次世代育成が長年の課題。県でも同じく課題だと思う。

（3）令和6年度事業計画（案）及び予算（案）について（資料P5～7）

- ・事務局から、令和6年度の事業の提案及び予算については、事業計画に沿って積み上げを行うため、令和5年度の予算を参考で提示した旨説明。

—協議の結果—

- ・次年度事業計画として提案した事項は実施する。
- ・その他については、各ブロックからも意見を持ち寄り、次年度に活用する。
- ・負担が偏ることなく実施できるよう、まずは次年度から取り組んでいく。

6 その他

- ・野島アドバイザーから、次回の理事会で具体的に理事の役割や具体的な会議の時期等を提示する必要性について説明。併せて、令和6年度の登録手続きについて問い合わせ説明。

7 閉会



小国ゆうあひ倶楽部 山中



熊本県 スポーツ協会

熊本県 野島

熊本県 野島